

## 磁場の時空間制御と弱磁性物質への応用

超伝導技術の進展とともに主にソレノイド型の高磁場発生技術が発展し、10テスラ級の高磁場環境がラボレベルで普及してきています。その結果、物質・生体の形態・配向制御や分離・分析技術などの応用研究へ磁場利用が広がってきています。近年では研究対象の広がりから、静的な磁場に加えて、空間的および時間的に変調された磁場の利用が増加してきています。そこで、本研究会では磁場の時空間制御を利用した最前線の研究者の講演を用意しました。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時: 2021年5月12日(水)13:00 ~ 17:00

場所: オンライン開催(Webex)

参加費: 無料(研究会資料予約購読者, 学生)  
3,000円(会員, 協賛会員)  
6,000円(非会員)

資料代: 2,000円(会員, 協賛会員, 学生)  
4,000円(非会員)

参加申込: [https://www.magnetics.jp/event/topical\\_232/](https://www.magnetics.jp/event/topical_232/) からお申込みください。

支払方法: 銀行振込 三菱UFJ銀行 神保町支店 (店番 013)普通預金 2259640  
Paypal(クレジットカード払い)  
支払期限:5月10日(月)

協賛: 応用物理学会, 日本磁気科学会, 低温工学・超電導学会, IEEE MAG-33 Sendai/ Tokyo/ Shin-Etsu/ Nagoya/ Kansai/ Fukuoka Chapters

問い合わせ先: 日本磁気学会事務局 TEL:03-5281-0106  
オーガナイザ: 山登正文(都立大)

### プログラム

		座長: 山登正文(都立大)
13:00 – 13:45	「回転磁場を用いた無機材料の結晶配向制御」	○鈴木 達(物材機構)
13:45 – 14:30	「磁場配向のための物質および磁束の制御」	○堀井 滋(京都先端科大)
14:30 – 15:15	「ローラー型永久磁石式磁場源」	○佐久間洋志(宇都宮大)
		休憩(15分)
15:30 – 16:15	「バイオセンサへの磁気トラップ応用」	○牛島栄造(アイシンコスモス研)
16:15 – 17:00	「磁気分離、磁場配向研究へのネオジ磁石の活用」	○山本日登志(KRI)

当学会では、研究会でのビデオ・写真撮影および録音はご遠慮いただいております。